

**(公財) 日本中学校体育連盟設立 70 周年記念
令和 7 年度 全国中学校体育大会
第 56 回 全国中学校体操競技選手権大会要項**

- 1 目 的** この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く体操競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主 催** (公財) 日本中学校体育連盟 (公財) 日本体操協会 長崎県教育委員会 長崎市教育委員会
- 3 主 管** 九州中学校体育連盟 長崎県中学校体育連盟 長崎市中学校体育連盟
長崎県体操協会 長崎市体操協会
- 4 後 援** スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会
(申請中) (公社) 日本 P T A 全国協議会 日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会
長崎県 長崎市 長崎県市町村教育委員会連絡協議会 長崎県中学校長会 長崎市中学校長会
長崎県 P T A 連合会 (公財) 長崎県スポーツ協会 (公財) 長崎市スポーツ協会 長崎新聞社
NBC 長崎放送 K T N テレビ長崎 N C C 長崎文化放送 長崎国際テレビ エフエム長崎
(公財) K T N スポーツ振興財団
- 5 特別協賛** 大塚製薬株式会社 菅公学生服株式会社
- 6 会 期** 令和 7 年 8 月 22 日 (金) ～ 24 日 (日)
- | | | |
|----------|---------|-------------|
| 22 日 (金) | 開会式 | 13:30～14:00 |
| 23 日 (土) | 競技 1 日目 | 9:00～15:00 |
| 24 日 (日) | 競技 2 日目 | 9:00～15:00 |
| | 表彰式 | 15:30～16:00 |
- 7 会 場** 長崎県立総合体育館 (本会場・諸会議会場)
〒852-8035 長崎市油木町 7-1 TEL 095-843-6521
- 8 参加資格**
- (1) 選手は都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍する生徒で、校長及び都道府県中学校体育連盟会長が参加を認めた者とする。
 - (2) 年齢は、平成 22 年 (2010 年) 4 月 2 日以降に生まれた者に限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和 7 年 6 月 30 日までに、都道府県中学校体育連盟を通して、(公財) 日本中学校体育連盟に申し出ること。
 - (4) ブロック大会で選抜されたチーム及び代表選手とする。
 - (5) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全競技通じて、1 人 1 回とする。
 - (6) 「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」に基づき、都道府県中学校体育連盟会長が認めた拠点校部活動チームは参加できるものとする。なお、体操競技では個人としての参加に限る。ただし、同一校で 3 名以上いる場合には同一校生徒のみでの団体出場を求める。
 - (7) 参加資格の特例は次のとおりとする。
 - ◎学校教育法 134 条の各種学校在籍生徒
 - ① 学校教育法 134 条の各種学校 (1 条校以外) に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - 1) 全国大会の参加を認める条件

- ア (公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
- 2) 全国大会に参加した場合に守るべき条件
- ア 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員・部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- ◎ 地域クラブ活動に所属する中学生
- ① 地域クラブ活動に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- ② 全国中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
- 1) 全国中学校体育大会の参加を認める条件
- ア (公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。
 - ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること(登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による)。
 - カ 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
- 2) 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
- ア 全国中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 全国中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること(引率細則は適用する)。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 全国中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域クラブ活動での出場は1チームのみとする(複数のチームの参加はできない)。
- ③ 参加を認めない場合
- 全国中学校体育大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- ④ 体操競技細則
- 1) 団体・個人ともに参加を認める。ただし、団体での参加の場合は団体選手の全員が、「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」、「地域移行の受け皿となっているクラブ活動」であることを条件とする。
 - 2) 予選大会への参加は、地域クラブ活動の都道府県中体連登録住所、及び都道府県体操協会加盟住所からの参加を認める。
 - 3) 都道府県大会までの予選大会の方法については、参加団体と個人の人数の都合など都道府県の実態に応じて行う。
 - 4) 全国大会への団体出場枠について、大会の趣旨を考慮し以下の制限を設ける。
 - ア 都道府県にブロック大会団体出場枠が複数与えられている場合、少なくとも1枠は学校登録団体とする。学校登録団体がない場合には地域クラブ活動登録団体から補充する。1枠の都道府県については優勝団体とする。

- イ ブロックに全国大会団体出場枠が複数与えられている場合、少なくとも1枠は学校登録団体とする。学校登録団体がない場合には地域クラブ活動登録団体から補充する。1枠のブロックについては優勝団体とする。
- 5) 地域クラブ活動が団体として大会参加をする場合、クラブに所属していない同一校の他の生徒が学校団体として団体を組み大会に参加することはできる。ただし、同一校生徒により構成された2つの団体のうち上位団体のみがブロック大会に進むことができる。
- 6) 都道府県中体連登録について
 - ア 都道府県体操協会に加盟していることを条件とし、都道府県中体連への登録を行う。登録については都道府県中体連の登録要項に従う。
 - イ 登録は、地域クラブ活動の所在地で行う。加盟する体操協会と同一都道府県とする。
- 7) その他
 - ア 生徒の心身の健康を最優先に考慮し、中体連大会とジュニアクラブ大会が過密になる場合には出場する大会を丁寧に選び、生徒の負担が過剰にならないようにする。
 - イ 全ての大会において、大会準備・大会運営・審判業務に役員として協力しなければならない。要請がある場合は会議等にも参加する。また、中体連体操専門部に準じる役職に就くこともあり得る。
 - ウ 全ての大会において中体連体操専門部の規則、運営方針を尊重し、指示に従うこと。
 - エ 予選大会を含む全ての大会において、参加条件・申請内容に虚偽が判明した場合には参加を認めない。
 - オ 都道府県中体連登録以降に転校や地域クラブ活動を移籍する場合、予選大会で上位大会への参加権を獲得していない生徒は、転校先や移籍先からの大会参加は認めない。また、権利を得ている生徒については個人としての参加を認める。ただし、当該生徒の予選大会での得点が個人での予選通過得点を下回る場合には、参加は認められない。
 - カ 転校や地域クラブ活動移籍後の大会参加について、全国大会終了後に関しては都道府県中体連体操専門部の判断に委ねる。
 - キ 一緒に活動する団体を複数の地域クラブ活動として都道府県中体連に登録することはできない。
 - ク 複数の地域クラブ活動が一つの団体として都道府県中体連に登録することはできない。
 - ケ 地域クラブ活動として中体連主催の大会に参加する場合には、当該生徒の所属校長に報告をすること。都道府県中体連から指示がない場合には、書面で通知する（書式任意）こと。
 - コ 体操競技部細則については、必要に応じて見直しを行っていくこととする。
- 8) 個人情報の取り扱い（利用目的）

大会主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、（公財）日本中学校体育連盟「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

9 参加料

- (1) 参加選手1人につき4,000円とする。（団体チームの補欠も4,000円とする。）
- (2) 参加申し込み締め切り以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料の返金はい行わない。
- (3) 参加振込先 **【 振込締め切り日：令和7年8月15日（金） 】※宿泊費入金〆切と同じになります。**
 旅行代理店に宿泊費、プログラム代（参加選手（補欠も含む））と一緒に振り込む。（宿泊しないチームは参加料、プログラム代のみ）
 ※大会運営のため、参加選手全員（補欠も含む）のプログラム購入をお願いします。
 注意：男女・種別にかかわらず、チームごとに振り込むこと。
学校名は「〇〇中学校」とする。「〇〇市立」は省略すること。地域クラブ活動は「〇〇クラブ」とする。
 ※ 振込手数料は各チーム負担
 ※ 18 宿泊・弁当 を参照

- (4) 参加料、プログラム代の領収書は受付で監督に配布する。（ゼッケン等と一緒に配布）

10 引率者及び監督

- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員※1とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。(※1 ここでいう部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者とする。)校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「全国中学校体育大会引率細則」により、参加校校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。
- (2) 全国大会では外部指導者または、テクニカルアドバイザー(中学校の教職員で当該校以外の他の中学校の補助・指導を行う指導者)をおくことができる。外部指導者及びテクニカルアドバイザーは、出場校の校長が認めた者(1チーム1名・個人1人につき1名)とし、所定の「外部指導者・テクニカルアドバイザー確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出すること(チームで2名登録する場合は、2名分を記入し提出すること)。ただし、当該校以外の中学校教職員は外部指導者にはなれない。学校からの参加で団体参加の正選手が複数のクラブチームで活動している場合のみ最大2名の登録を認める。なお、部活動指導員、外部指導者、テクニカルアドバイザーが監督を務める場合には外部指導者を追加で登録することはできない。また、地域クラブ活動から出場する場合は、監督の他にコーチやテクニカルアドバイザーを登録することはできない。
- (3) 引率者の特例
全国中学校体育大会の個人競技の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者、テクニカルアドバイザー、保護者の引率を認める。(別紙「全国中学校体育大会引率細則」参照)
- (4) 監督は、原則として男女別学校ごとに1名とし、チームリーダーを兼任する。個人組のチームリーダーは、プログラムの各組の先頭に表記された選手の監督とする。ただし、関係監督相互の協議により、変更が可能である。男女とも前日の会場練習中、または終了後に各組の監督で打ち合わせを行い、変更がある場合は1F受付に報告すること。
- (5) 外部指導者及びテクニカルアドバイザーの活動は、競技会場及び選手アップ場での指導・補助のみとし、練習中及び競技中における引率をすることはできない。
- (6) すべての受付と練習中及び競技中における引率は監督が行う。
- (7) (公財)日本中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、テクニカルアドバイザー、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。

11 参加数・チーム編成

- (1) 各ブロックの代表数(男女同数)

地区 種別	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	前年度 個人優勝 ブロック	前年度 個人準優勝 ブロック	開催 地	合計
団体	1	2	3	1	2	2	1	1	2	—	—	1	16
個人	3	6	8	4	4	6	4	4	6	1	1	1	48

※ 開催地はブロック大会に関係なく団体男女各1チーム、個人男女各1名の参加を認める。また、前年度個人総合優勝ブロック(男女ともに近畿ブロック)、準優勝ブロック(男子は関東ブロック、女子は東海ブロック)より個人男女各1名の参加を認める。

- (2) 男女とも団体総合選手権のチーム編成は監督1名・選手4名・補欠2名以内とする。ただし、必要に応じて外部指導者または、テクニカルアドバイザーをつけることができる。(最大2名)

※ 人数は「10 引率者・監督(2)」を参照

- (3) 団体(正選手及び補欠選手)と個人を兼ねることはできない。

12 競技種目

- (1) 団体男子 4 種目 (ゆか・あん馬・跳馬・鉄棒) の自由演技とする。
- (2) 団体女子 4 種目 (跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか) の自由演技とする。
- (3) 個人男子 4 種目 (ゆか・あん馬・跳馬・鉄棒) の自由演技とする。
- (4) 個人女子 4 種目 (跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか) の自由演技とする。

13 採点規則・競技規則

- (1) 男子：(公財)日本体操協会制定2025年版男子採点規則
『2025年版U-15 男子適用規則(最新版)』『2025年版U-15 男子適用規則跳馬価値点一覧表』
ただし、ゆかの2回宙返りに関するNDについては適用しない。
女子：(公財)日本体操協会制定2025年版女子採点規則・変更規則I
女子体操競技情報最新版を適用
- (2) (公財)日本体操協会制定競技規則最新版 (2025・日本中体連体操競技遵守事項を適用)

14 競技方法

- (1) 団体総合選手権
4 種目 (男女：自由演技) のそれぞれ上位3名の得点合計をチーム得点とし、総チーム得点の合計により順位を決定する。
- (2) 個人総合選手権
4 種目 (男女：自由演技) の合計得点により順位を決定する。
- (3) 種目別選手権
各種目 (男女：自由演技) の得点により順位を決定する。

15 表彰

選手権別	トロフィー	盾	メダル	賞状
団体総合選手権	1位	2・3位	1～3位	1～6位
個人総合選手権	—	1位	1～3位	1～10位
種目別選手権	—	—	1～3位	1～6位

- (1) 次の場合は、成績順位及び表彰の対象としない。
 - ① 選手が演技すべき種目の全部を演技しなかった場合。
 - ② チームが、演技すべき種目のうち、演技者が3名未満である種目があった場合。
 - ③ ①・②ともに0点は得点として認めるが、棄権は得点として認めない。
- (2) 同点の場合は同順位とする。

16 参加申し込み方法

※ 詳細は大会申込要項を参照のこと

- (1) 大会ホームページから申し込み手続きを行う。**8月12日(火) 12:00まで**
【URL】 [https:// gym. zenchuu. jp/](https://gym.zenchuu.jp/)
参加申込書の必要事項をすべて入力する。

<大会ホームページでの申し込み手続きに必要なデータ>

必要なデータ	数	備考
参加申込書	1部(入力)	必要事項をすべて入力する。 (入力内容がそのままプログラムに記載される)

※ 各ブロック大会が終わり次第、速やかな手続きにご協力をお願いします。

- (2) (1) の参加申込書等を提出手順に従って作成し、様式1-1～4はエクセルデータを送信し、
その他は、PDFで送信すること。また、公印が押された原本は持参し会場1F受付に提出すること。

17 諸会議

- (1) (公財)日本中学校体育連盟体操競技部会
8月22日(金) 11:00～13:00 第1会議室
- (2) 審判会議 8月22日(金) 16:00～16:30 2F大研修室
- (3) 監督会議 8月 1日(金)～24日(日) ※紙面連絡による。
 - ※ 詳細は各ブロック大会通過者に配付される資料及び大会ホームページを確認すること。
 - ※ 質問受付は8月16日(土) 17:00まで。
 - ※ 質問に関する回答は8月20日(水) 12:00以降、大会ホームページに掲載する。

18 宿泊・弁当

- (1) 別紙『宿泊・弁当要項』により斡旋する。

※ 宿泊については、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず**大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと**。（指定外宿泊施設の利用は、原則として認めない。）

- (2) お申込み方法について

Web申込システムを利用いただきお申込みください。お電話、FAXでのお申込みは承っておりません。パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレット端末からのお申込みが可能です。

お申込み時にご登録頂くメールアドレスは、お盆休み期間の閉校日等でも連絡が取れるアドレスをご登録ください。

配宿決定の通知や必要な書類・データ等は、メールで送らせていただくことになります。システムは、令和7年8月1日（金）10:00～公開予定です。

<Web申込システム URL>

<https://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/2025alljapan-taisou/>

<Web申込システム 2次元バーコード>



申込締切

・宿泊・昼食弁当・・・令和7年8月12日（火）12:00まで

※期日までにお忘れなくお申込みください。

- (3) <問い合わせ先>

東武トップツアーズ株式会社 長崎支店

〒850-0033 長崎県長崎市万才町7番1号TBM長崎ビル12階

【TEL】050-9001-9767

【FAX】095-821-7395

【E-mail】takushi_kamioka@tobutoptours.co.jp

【担当】神岡・田中・野内

19 撮影の条件に関すること（遵守事項より抜粋）

- (1) 競技フロアでは、撮影しないこと。

（報道の撮影、および大会役員が記録保存のため撮影することはある。）

- (2) 競技フロア（競技場）に面する範囲内では、フラッシュ、その他、特殊な光源を用いて撮影しないこと。

- (3) 撮影はご家庭の記念のための許可であることを理解し、撮影の場合には、必ず許可証を受け取り、見えるように携帯すること。なお撮影に関して大会事務局の指示に従うこと。

- (4) 撮影に要する電源は、バッテリー等を各自用意すること。体育館の設備等は提供しない。

- (5) 観覧席での撮影にあたっては、観覧者の通行や観覧の妨げにならないようにすること。

- (6) 撮影の器具・器材の保管は、所有者各自が責任を持って行うこと。

※ 報道関係者は、大会実行委員会が特別に許可する条件により、撮影することがある。場合によっては、競技に支障のない競技フロア内に報道用の撮影エリアを設ける場合もある。

- (7) 大会会場（本会場内、練習会場内など全て含む）で撮影された映像、画像を本（雑誌等）、Web上に掲載することを禁止する。（含む個人で運営しているサイト、ブログ、Facebook、X、Twitter、LINE等）。

※ 肖像権は大会主催者と保護者にあり、肖像権を使用する場合は、両方から了解を得る必要がある。ただし、日本中体連体操競技部としては選手の肖像権、個人情報保護の観点から例外を除き認めない（例外：報道、中体連、選手が所属する中学校や地域クラブ活動団体が活動の記録として公開しているHP等。ただし、所属の選手のみとし、他者や背景などの写り込みに配慮した画像のみとする。）

- (8) 本大会では、メインアリーナ内でのビデオ・カメラ（携帯電話・スマートフォン等も含む）の撮影は、原則として出場する選手の保護者に許可する。参加チームには受付時に撮影許可証を配付する。撮影許可証は、該当選手演技終了まで責任を持って管理すること。該当選手の競技終了後、監督がまとめて受付に返却すること。会場敷地内等での映像等をSNS上に投稿することは禁止されているので注意すること（日本中体連、日本体操協会ともに禁止しております）。

20 その他

- (1) 今大会は開会式と表彰式を行う。表彰式では講評を行う。

- (2) 速報の配布は行わない。結果はホームページで確認すること。

- (3) ゼッケン（男子：黒字 女子：赤字）は大会本部で用意し、初回受付時に配付する。

- (4) 選手変更は、団体総合選手権出場者に限り、申込書に記載された補欠選手と交代することができる。申告は、所定の用紙に必要な事項を記入し、1F受付に提出する。

① 競技1日目出場チーム「22日（金）13:05」

② 競技2日目出場チーム「23日（土）17:55」

- (5) 監督は、指定された期間内に必ず監督会議の資料を大会HPよりダウンロードして確認しておくこと。
監督変更の申告は、所定の用紙に必要な事項を記入し、下記の期限までに1F受付に提出する。
- ① 競技1日目出場チーム「22日（金）13：05」
 - ② 競技2日目出場チーム「23日（土）17：55」
- (6) 大会期間中の緊急時の監督代行については、当該校の教員で対処することを原則とする。
地域クラブ活動については、所属クラブで指導している者で対処することを原則とするが、必ず日本体操協会に登録している者とする。
- (7) 団体の補欠2名は、付き添いとして会場への入場を認める。
- (8) 女子ゆかの音楽伴奏のために、団体では補欠選手より1名を音楽伴奏係としてもよい。
- (9) 女子ゆかの伴奏音楽は、CD（家庭用CDデッキで再生できるもの）及びUSBメモリ（MP3フォーマット形式）を用い、参加選手が持参する。なお、CD・USBメモリには1曲のみ入れること。競技会場には、伴奏用デッキを本部で設置する。互換性がなかった場合を想定し、不測の事態に備えて違う媒体データで必ず予備を準備しておくこと。
- (10) アップ場は新体操用カーペット等を男女別で準備し、当日、該当するチーム同士で調整する。
- (11) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ行う。本大会は、学校からの参加については、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用し、地域スポーツ団体等においては、チーム代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、参加者は健康保健証を持参すること。
- (12) アイシング用の氷などは実行委員会では用意しない。各チームで使用した氷などをトイレなどに捨てないこと。また、ゴミはすべて持ち帰りとする。
- (13) 演技順申告用紙（オーダー用紙）の提出は、団体のみとし、事前に本部が指定した用紙（4種目に切り離し挨拶の時にD1に提出）をホームページからダウンロードして必要事項を記入して持参すること。個人の演技順については、本部が用意したスタートリストの順番に従うこと。棄権者が出た場合の演技順については本部から指示する。
- (14) 大会に関わる全ての者の感染症対策については、（公財）日本中学校体育連盟の「インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」並びに（公財）日本体操協会の「体操活動における感染拡大予防ガイドライン」等に従うこと。ただし、状況によって、別途対応や対策を講じる場合がある。
- (15) 本大会では、「アスリートへの動画・写真による性的ハラスメント防止の取組について（日本スポーツ協会）」を広く呼びかけ、あらゆる機会を通じてこの卑劣な行為の撲滅に取り組む。大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけたら大会主催者に知らせること。

21 連絡先

- (1) **大会開催前** **～8月21日（木）** **※大会中は長崎県立総合体育館**

全国中学校体操競技選手権大会実行委員会事務局
〒852-8052 長崎県長崎市岩屋町37番1号 長崎市立岩屋中学校内
【体 操】競技部部長 三宅 良市
【事務局メール】 gym.zenchu2025@gmail.com
【事務局携帯】 070-3154-9815

- (2) **大会準備日・大会期間中** **8月22日（金）～24日（日）**

<大会会場>長崎県立総合体育館
〒852-8035 長崎県長崎市油木町7-1
<宿泊先>ホテルニュー長崎
〒850-0057 長崎県長崎市大黒町14-5
【事務局メール】 gym.zenchu2025@gmail.com
【事務局携帯】 070-3154-9815

- (3) **大会ホームページ【URL】** <https://gym.zenchu.jp/>
令和7年度 全国中学校体育大会 九州ブロック大会スローガン

『咲き誇れ！君の夢は九州（ここ）にある！』

22 遵守事項－2025年－について

全国中学校体操競技選手権大会遵守事項－2025－については、下記のいずれかで必ずご確認ください。
大会実行委員会より発送いたします。
「Facebook 日本中体連体操部」または「大会ホームページ」